

日本分析化学会高分子分析研究懇談会会員各位

日本分析化学会高分子分析研究懇談会
会長 寺前 紀夫

第309回例会（夏期合宿）開催案内

貴社ますますご盛祥のこととお慶び申し上げます。第309回例会を下記のように開催致します。夏の恒例として合宿の形で行います。例年にも増して有意義なものにしたいと考えておりますので、是非ご出席下さいますようにご案内申し上げます。

記

1. 日 時： 7月6日（金）14:00～7月7日（土）13:00

2. 場 所： ホテル クレセント

仙台市太白区秋保町湯本字行沢 1-2 (TEL 022-397-3111 <http://h-crescent.co.jp/>)

3. 日 程

第1日（7月6日）

・開会のあいさつ(14:00～14:10)

(東北大学) 寺前紀夫

・セッション1：講演(14:10～17:30)

①熱-赤外分光同時測定 (DSC-FTIR) による高分子の秩序化解析

(東京都立大学) 吉田博久

高分子の結晶化では、コンホメーション、配置、配向の三種類の秩序形成が必要である。しかし、結晶が準安定であるためこれらの各秩序は、様々な履歴を受ける段階で大きく変化する。これが、高分子の熱分析データの解釈を困難にする要因になっている。DSC 測定は『何が起きていること』を検出するには簡単で便利な方法であるが、その時『何が起きているか』を知るには回折法や分光法などが必要になる。DSC-FTIR 同時測定では、『何が起きているか』をリアルタイムで検出する方法で、高分子のような準安定状態を形成する物質の熱変化を調べる新しい分析手法である。DSC-FTIR と熱-X線回折同時測定(DSC-XRD)でどのようなことが判るかを解説する。

②TOF-SIMS による工業材料表面の有機分析

(豊田中研) 村瀬篤

1980年代に登場した TOF-SIMS は、物質の最表面における有機分子構造情報が得られるものであり、材料分野への幅広い応用が期待されている。ここでは、実際の工業製品における各種現象解明へ TOF-SIMS を利用する際の問題点と方策について述べ、さらに当研究所における解析事例として、摩擦面における潤滑添加剤の吸着状態解析などの例を紹介する。

③固体NMR法を用いた高分子複合系のキャラクタリゼーション

(防衛大学) 浅野敦志

固体NMR法を用いたポリマーブレンドの相溶性、相分離、分子運動、化学反応に関する解析方法について解説します。また、ナイロン6/クレイ・ナノコンポジットのナイロン6のモルフォロジーなどを解析した結果を紹介합니다。

(チェックイン、入浴)

・セッション2：分科会(19:00~21:00)

セッション1の各講演を呼び水として、次の3グループに分かれて、日頃困っている問題の相談や今後の発展の方向等について、気楽に意見交換をします。なお、分科会のテーマに関連した参加者からの話題提供を歓迎いたします。話題提供いただける場合には、申し込みの際にその旨あわせてお知らせ下さい。

A：熱分析

B：表面分析

C：固体分析

・自由懇談 (21:00 以降)

第2日 (7月7日)

・セッション3：講演 (9:00~10:00)

④マトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析法 (MALDI-MS) によるバクテリアの識別分析 (名古屋大学) 石田康行

近年、医療や環境科学の分野では、マトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析法 (MALDI-MS) がバクテリア中のたんぱく質やリン脂質の分析を迅速かつ簡便に行うことの出来る手法として注目されており、それらの構成成分のプロファイルを手がかりとしてバクテリアの識別や同定を試みた研究例が数多く報告されている。本講演では、まずMALDI-MSによるバクテリアの識別分析の方法論やその特徴を概説し、さらに演者が昨年5月から1年間米国コロラド鉱山大学に在外研究員として滞在中に行ってきた例などを中心に、実際の応用例をいくつか紹介する。

・セッション4：各分科会のまとめ報告 (10:00~11:00)

・セッション5：自由討論「高分子分析ハンドブックのここをこうしたい」(11:00~12:00)

(アクトリサーチ) 高山 森

たたき台を同封してあります。よりよいハンドブックにするために、活発な議論をお願いします

・昼食(12:00~13:00)

昼食後、自由解散 (帰りは13時に仙台駅西口行きの送迎バスが出ます。仙台13:54発、東京15:29着のやまびこ14号に乗車可能です。)

4. 参加費： 7,000 円 (ツインでの宿泊、及び食事 3 回の合計) 同一企業から複数の方がご参加の場合二人目以降の方は 9,000 円となります。シングル (数に限りがあります) 宿泊希望者は、3,000 円加算。以上当日、お支払い下さい。
5. 参加申し込み： 同封の申込用紙にご記入の上、6月23日迄に E-mail(ktanaka@jsac.or.jp)又は F a x (03-3490-3572)にてお申し込み下さい。
E-mail での申込はメールシートに必要事項を記入して頂ければ十分ですが、申込書を利用していただければ助かります。申込書(Word 版)は、高分子分析研究懇談会の HP (<http://www.anal.chem.tohoku.ac.jp/polymer.htm>) からダウンロードできます。
6. 自己紹介シート： 例年のように参加者名簿を作成しますので現在の仕事、専門分野、興味を持っていることなどについて E-mail(ktanaka@jsac.or.jp)にてお送り下さい。また、分科会で意見交換したい項目や日頃困っている問題等もメールにてお知らせ下さい。メールが無理な方は、参加申込書の各欄に記入の上、F a x にて申込用紙と一緒にお送り下さい。
7. 問い合わせ先： 富士ゼロックス(株) 足立幸男
Tel:0465-80-2301、FAX:0465-81-8965、 e-mail:adachi.yukio@fujixerox.co.jp
8. 交通の便について
やまびこ 11 号 (東京発 11:04、仙台着 12:45) にあわせて、仙台駅 13:00 発の送迎バスを手配しました。ご利用下さい。乗車場所は西口 1 階タクシープールの横 (観光バスがとまっている側) です。
上記送迎バス以外は下記の路線バス (仙台駅前発 宮城交通・秋保森林スポーツ公園行きで約 50 分) をご利用下さい。

秋保線(下り)／平日												
仙台駅前のりばバスプール8番	特急＝特急仙台秋保線 (並木～秋保大滝間フリーバス)											
停留所												
仙台駅前	7:09	7:29	8:04	8:44	9:09	9:54	10:54	11:24	11:54	12:24	12:54	
秋保温泉湯元	8:03	8:23	8:58	9:38	10:03	10:48	11:48	12:18	12:48	13:18	13:48	
停留所				特急				特急			特急	
仙台駅前	13:24	13:54	14:24	14:45	14:54	14:54	15:24	15:45	15:54	16:35	16:45	
秋保温泉湯元	14:18	14:48	15:18	15:20	15:48	15:48	16:18	16:20	16:48	17:29	17:20	
停留所												
仙台駅前	17:00	17:25	17:45	18:00	18:24	18:54	19:24	19:54	20:24			
秋保温泉湯元	17:54	18:19	18:39	18:54	19:18	19:48	20:18	20:48	21:18			